



一般社団法人 千葉県

作業療法士会

ニュース

2022.11月号

79



発行責任者：坂田祥子

編集者：一般社団法人 千葉県作業療法士会 広報部 広報委員会

発行者：一般社団法人 千葉県作業療法士会 事務局

〒266-0031 千葉県千葉市緑区おゆみ野 4-21-1 スカイビルおゆみ野 2階

TEL 080-3317-7864

発行：2022年 11月

<http://www.chiba-ot.ne.jp>

協会員＝士会員の実現に向けた活動について（第3報）

これまでは協会のみ、士会のみに入会する会員もいましたが、「協会員＝士会員」実現のため、今後は「協会員であるが士会員でない方」、「士会員であるが協会員でない方」を明らかにし、双方への入会を促進していく必要があります。

協会から士会へ提供される個人情報の取り扱いについて示された「個人情報の取り扱いに関する覚書」については、すでに2005年に締結されていますが、今後、双方向の提供が可能となるよう「個人情報の取り扱いに関する覚書」の改訂作業を進めていく必要があります。この覚書改訂版締結については2023年3月に開催予定の令和4年度第1回臨時総会で図り、承認されてから進めていく予定です。

本件に関するご意見やご質問は、県士会ホームページのお問い合わせフォームからご連絡くださいますようお願いいたします。

ホームページ委員会より

これまでの、「協会員＝士会員の実現に向けた活動について」を千葉県作業療法士会ホームページにて閲覧できます。「おしらせ」よりご確認ください。



災害対策委員会より

2022年度 安否確認訓練 実施報告

安否確認訓練へのご協力ありがとうございました。72時間経過時点までの実施結果を報告いたします。

対象者：369名（9/25日時点でのマメール登録者）

回答状況

	回答者数	回答率
24時間経過時点	102名	28%
72時間経過時点	122名	33%

災害対策委員会では、マメールを活用して、安否確認や種々の情報発信を災害発生時に行います。

今年も各地で豪雨災害が発生するなど、近年全国各地で災害が頻発しており、災害への備えが重要となっています。

災害への備えは平時から行うことが重要です。この安否確認訓練は、今後も毎年9月25日（作業療法の日）に実施予定です。まだマメールに加入されていない方はご加入いただくとともに、来年の訓練にぜひご参加下さい。

また、災害対策委員会では1月に「災害リハビリテーション研修会」を開催予定です。詳細は研修会情報のページや県士会ホームページにてご確認ください。

第 24 回

千葉県作業療法士学会 (web 開催)

多 彩 ～人々の暮らしを彩る作業療法～

今回の学会は「多彩～人々の暮らしを彩る作業療法～」というテーマで、幅広い領域に関わる作業療法士の多彩な技術や役割を整理し、作業療法の更なる発展を支援する場になることを願い準備を進めております。今後も学会情報を発信していきますので、よろしくお願いいたします。

配 信 日

2023.3.5(sun) & 3.12(sun)

※オンデマンド配信は3月5日(日)～3月26日(日)まで

学 会 長

兼子 健一 (千葉医療福祉専門学校)

基調講演

「Don't set limitations 踏み出す一步を ～地域生活再建に向けての移動支援から就労支援～」

講師：建木 健 先生 (NPO 法人 えんしゅう生活支援 net, ID-Lab LLC)

教育講演

「ASD が併存する統合失調症の対応について」

講師：渡邊 博幸 先生 (医療法人 学而会 木村病院)



学会ホームページはこちら



学会 Twitter アカウントはこちら

@2122cot2020

Invitation to Chiba OT association activities

理事会で盛り上がったので企画しちゃいました

私たちと一緒に県士会活動してみませんか？

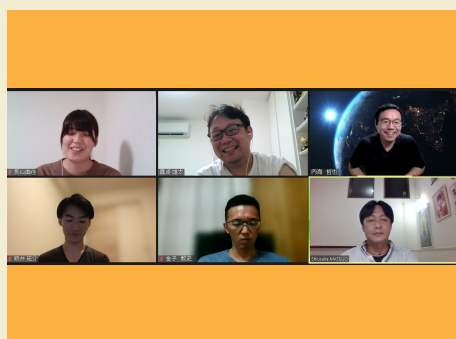
部員・委員大募集のページ!!

千葉県作業療法士会は、その活動を支える多くの部や委員会があり、千葉県に在住の方々に私達作業療法士のことを知って頂き活用してもらうため、県士会員の皆様がより活動しやすくなるために日々様々なことに取り組んでいます。

県士会活動に参加してみたいけどどこに声をかけていいか困ってる会員と、一緒に活動してくれるメンバーを募集している部局、双方のマッチングがきっと必要だ!! そう思った広報委員会が一肌脱ぎます!

部員を募集している委員会・部局に声をかけて宣伝をお願いします。

是非、ご一読いただき興味を持たれた方は各部局担当までお声掛けください。おまちしています!!



部員数：8名 活動頻度：1, 2か月に一回オンライン会議

【活動内容】

県士会ニュースなどの会員向けのコンテンツ作成、OT紹介パンフレット作製や養成校と連携し学生への広報など会員向けや対外的な広報活動全般の企画や運営。

【PRポイント】

各ブロックから委員が集まり、和気藹々と会議をしています。様々なフィールドで活躍している方が多く企画の打ち合わせは大変盛り上がりです。現在は、会員向けの広報媒体（SNS）の活用をどう進めていくか、OT紹介パンフレットのブラッシュアップに対して活動をしています。広報活動を通して、OTの魅力を再発見することもできます!!

それぞれをフォローしあいながら活動を進めているので無理なく活動できるのも魅力です!!

【問い合わせ先】

広報委員会

otchiba.kouhou@gmail.com（露崎）

委員 大募集

部員数：2名

【活動内容】

診療報酬、介護報酬、障害者総合支援法の制度内における課題や旬な事項について身体障害領域、高齢者、障害者、小児（医療機関領域、地域領域）ごとに情報発信や研修、意見交換会の企画、運営を行います。

【PRポイント】

昨年度から新しく立ち上がった委員会になります。

制度を熟知している中で今後、士会員へ有益な情報を提供する事が業務となります。

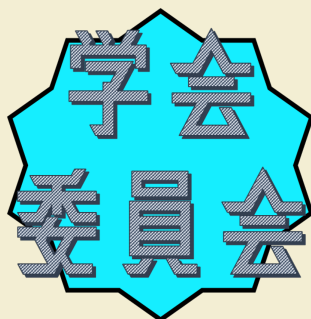
そのため各種領域で制度を理解している管理職系の委員さんを募集しております。

委員の皆さんで士会員さんと意見交換会を実施したり、情報提供や研修に向けてお知恵をいただけたらと思います。皆さんのご連絡お待ちしております。

【問い合わせ先】

制度対策委員会

090-5378-2802 yoshinoridoi0823@gmail.com



部員数：7名 主な活動：千葉県作業療法士学会の準備・運営

【PRポイント】

毎年開催される学会を、各ブロックの委員と協力して準備・運営をしています。

担当するブロックは毎年変わり、今年は南総ブロック + 学会委員会で準備を行っています。毎回どんな内容にするのか考える楽しみがあり、ちょっとしたアイデアから話が膨らみ企画が実現することもあります。講演を聞いてみたい先生を呼ぶチャンスもあります。またポスターやPR動画等も作成しますので、デザインが好きな人、動画編集が好きな人がいましたら、是非一緒に学会を盛り上げてみませんか？

【問い合わせ先】

学会委員会

ot_gakkai24@yahoo.co.jp

私たちと一緒に県士会活動してみませんか？

部員・委員大募集のページ!!



委員 大募集

発達障害委員会

部員数：7名 活動頻度：年間4回程度のオンライン会議と1回の研修会開催

【活動内容】

県士会における発達領域に関係した研修会（講演会・事例検討会・意見交換会など）の企画・運営、その他発達領域に関係したこと。

【PRポイント】

発達領域に関係する委員が集まり、その時々気になることや希望を出し合いながら年に1回の研修会を企画・運営しています。また、県士会に発達領域に関係する部署は一昨年度まで当委員会しかなかったため、発達に関する他の事業も行ってきました。昨年度のこども連携委員会発足に伴い、事業の分担や連携を始めたところです。発達領域で学びたいことがある人、気になることがある人、ぜひ一緒に活動しましょう！

【問い合わせ先】

chiba.ot.hattatsu.iinnkai@gmail.com

委員 大募集

ホームページ委員会

部員数：3名 活動頻度：年間1,2回程度のオンライン会議、研修会案内や採用情報の随時掲載

【活動内容】

千葉県作業療法士会のホームページの更新作業や、一般の方や会員の方に向けたコンテンツの作成や企画を行っています。

【PRポイント】

県士会のホームページを通して、必要な情報を発信したり、作業療法の啓発に伴う情報配信を行っています。

研修会情報や県士会からの情報など様々なものに早く触れられるメリットがあります。

普段は、LINEなどを通じて連携を取りながら活動しています。

広報委員会と連携しての情報発信についても、今後進めていきたいと考えています。

ホームページの管理運営や、情報配信、広報活動に興味をお持ちの方、ぜひ一緒に活動しましょう！

【問い合わせ先】

macyahiko5@gmail.com

部員・委員募集案内いかがでしたか？

今回ご紹介したどの委員会も魅力的な取り組みや活動を

日々わきあいあいと行っています。

県士会活動を行うことで繋がる・広がる輪があります。

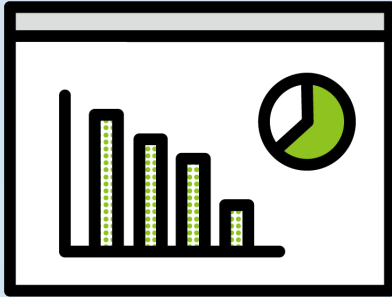
ぜひ、一緒に活動しましょう！

皆様からのご応募おまちしています。



地域共生社会推進委員会研修会報告

7月31日にイタリアでの「地域コアリーダープログラム（障害者分野）」に参加経験のある本委員会委員の橋本氏より、「作業療法士が見たイタリアの地域共生社会」というテーマで、研修報告を含めた講演を行いました。



参加者 **23** 名

アンケート回収率 **78** %

満足度 **100** %

アンケートに回答いただいた方全てから満足のお声を頂き、有意義な研修となりました。また、以下のように沢山の感想やご意見を頂きました。

アンケートより

- イタリアの地域共生社会の取り組みを丁寧にわかりやすくご説明して頂き、日本の現状や違いを把握する事が出来ました。
- イタリアのインクルーシブ教育について知ることが出来て、文化が違うと制度にも影響してくるのだと改めて感じました。日本との違いや共生社会を実現するための課題点についても改めて考えることが出来ました。
- とても分かり易い、参考になる研修でした。ありがとうございました。

これからも当委員会では、地域共生社会を推し進めるうえで必要な研修会や連携ミーティングを実施していきます。

活動にご興味がある方は、ぜひ地域共生社会推進委員会の運営メンバーとしても一緒に地域と千葉県の作業療法を盛り上げていきませんか？

メンバーは千葉県の色々な地域から集まっております。

ご興味のある方は下記連絡先へご連絡ください。

地域共生社会推進委員会

chibachiiki@googlegroups.com



ご存じですか？福祉用具相談支援システム

システムのご利用は
まず利用登録から！

利用登録後、相談の投稿が行えます

※利用登録とは、福祉用具相談支援システムを使用する為に、
あなただけのログインIDとパスワードを取得することです。

- ①利用者登録を行い、個別のログインIDとパスワードを取得します。
- ②個別IDとパスワードでログインします。
初回時は「初回相談」をクリックし、「初回相談内容入力フォーム」から相談内容を送信してください。送信内容は掲示板に投稿され、相談アドバイザーへ通知されます。（掲示板は担当アドバイザーと送信者ご本人だけが閲覧可能です）
- ③相談アドバイザーより「相談掲示板」に返信されます。
- ④「相談掲示板」を利用して相談アドバイザーとのやり取りを相談終了まで続けます。
- ⑤相談終了後は、相談アドバイザーよりアンケート回答への協力依頼があります。今後システムの発展、向上の参考とさせていただきますのでご協力をお願いいたします。

※一部のスマートフォンでは利用出来ない場合があります。

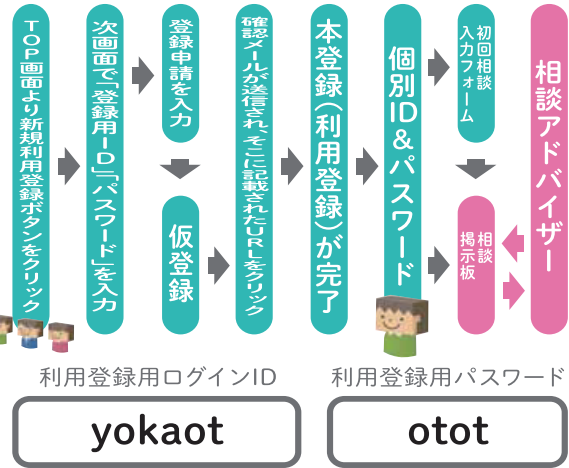
<http://www.jaot.info/>

福祉用具相談支援システム

検索



●福祉用具相談 支援システムの流れ



●相談タイトル例

- ・車いすの調整について
- ・自動車用座席クッションの選定について
- ・リフトの導入について
- ・賃貸住宅の改修について
- ・在宅生活でのチャイムの工夫について
- ・駐車場から自宅への出入りについて



福祉用具の利活用するにあたり、選定・適応で悩むことや、保険適応などで迷うことは少なくないと思います。

そんな時の問題解決の一手段として、「福祉用具相談支援システム」があります。

このシステムは、(一社)日本作業療法士協会が開発・構築した、福祉用具の適応・選定・適合に関する情報支援を可能にする日本 OT 協会会員向けの Web 相談

システムで、千葉県作業療法士会福祉用具対策委員会も相談支援アドバイザーとして参加しています。

千葉県ではこれまでに「電動車いす使用時の玄関戸口の開閉について」、「腱板損傷者への下衣更衣引き上げ動作に関する支援について」、「食器の運搬に適した歩行器の選定について」などの相談に対応してきました。是非ご利用いただき、日々の臨床の一助としていただけると幸いです。

福祉用具対策委員会 委員のつぶやき

（ちなみに、点眼用の自助具の作り方はインターネットで検索すると沢山見できる。本当にいい時代になったと思う。）

地域では、大小様々な生活課題に苦慮している方がいて、私たち作業療法士が関わる機会のないケースが多く存在するのだと改めて実感するとともに、こういった方面に対して適切な助言や情報発信をしていくことが大切だと感じた出来事であった。

先日、地域での会議に参加したときに、肩関節の関節可動域制限のため目薬を点眼できない人がいるという話題が挙がった。点眼回数も多く、家族や支援者による都度の対応も難しく対応に苦慮しているとのことであった。

偶然会議に参加していたので、点眼器と点眼自助具の作り方を助言したところ大変喜んでいただき、後日、無事成功したと結果のご報告まで個別にいただいた。





理事会報告

2022年度 第5回 理事会

2022年8月16日(火) 19:00～20:45 WEB会議

坂田・今野・松尾・有川・兼子・金平・熊谷・五味・佐々木(啓)・下田・多田・露崎・土居・野口・安森・古城 計16名

【検討事項】

- 今後の千葉県作業療法士会と理事会について
・前担当者から新担当者への引継ぎ確認。引継ぎの中であがった課題を理事会内で確認した。
→ 現時点で委員長が不在の場合は、近年中に委員長がいる形に改編。全体像、役割、規定・定款などについて説明会を検討。
- M@mailの広報について
・会員の「災害時緊急連絡システム」としての情報配信と安否確認、県士会情報を配信することを継続していく。
- 「令和4年度千葉県認知症地域支援推進員研修」業務委託に係る企画提案募集について
今年度のプロポーザルは見送ることとした。
- 「OT協会の2022年度大規模災害発生を想定したシミュレーション防災訓練への参加について」
・実施日:2022年9月25日(日)。士会役員、ブロック関係者、士会員(メールアドレス)の3形態で実施。連絡網の登録状況を確認。
→ 参加の申し込み: 承認

【報告事項】

- 令和4年度第1回臨床実習指導者講習会の開催実施報告について(臨床実習指導者講習会委員)
現在、目標達成人数669名、県士会員修了者469名(充足率70%)。今後、複数回の開催を検討。

2022年度 第6回 理事会

2022年9月15日(火) 19:00～21:10 WEB会議

坂田・今野・須藤・松尾・有川・池滝・兼子・金平・熊谷・五味・佐々木(啓)・佐々木(竜)・多田・露崎・土居・野口・安森・大塚 計18名

【検討事項】

- LINEアカウントについて、パンフレットについて
広報媒体について「まめーる」との役割整理を含めて、担当者を交え再度検討していく。
パンフレットは掲載内容について継続検討。
- 令和4年度生活期リハビリテーション実務者研修会の委員増員について
現時点では、4名体制で準備を進めることが認められた。
- 船橋市ひまわりネットワークの参加について
今後、佐々木(啓)理事が、船橋市の地域リハ推進委員会にOT県士会として参加する。
→ 依頼状を確認し、必要書類等のやり取りは事務局で行う。
- 佐野彰県議会議長就任祝賀会発起人について(千葉県医療推進協議会)
県民の健康を守るという点について、医療推進協議会と法人の考えは同一であり、協議会メンバーとして名を連ね、県民の健康のために働くことは県士会として必要なことである。
→ 承認
※政治的活動との本会との関係性については現段階で明確な規定がないため、理事会やメールでの審議を行い、意見を募った。今後、同様の審議議題が挙がることも予想される。これからの県士会としての方向性の検討において、会員(代議員)との十分な意思疎通が不可欠であることから、継続的な話し合いが必要である。
- 今後の千葉県作業療法士会と理事会について
これまでは、県士会活動について理事会で考え、共通認識をもつようにしてきたが、今後は次年度の活動計画を定めるにあたり、協会の5か年計画を踏まえる必要がある。
→ 地域社会に根ざした県士会活動(県士会からの発信も大事)千葉県に根ざした活動や作業療法に関する情報提供を努めていく。
- 県士会パンフレットの新規作成について
文章表現内容などの修正を加えながら、メールで継続的に調整し完成させる。

【報告事項】

- 東葛南部ブロック会員からの早期SNS開始の要望と対応について
SNS運用での安全性が担保を条件に、管理しながら活用していく。
- 福祉用具対策委員会活動報告(HCRへの委員派遣、研修会開催)
HCR 10/5(水)～7(金) 計4名の委員を派遣し、12/17(土)には研修会を予定している。
- 2022年度大規模災害発生を想定したシミュレーション防災訓練への参加について
9月25日(日) 各地域脳被災状況や会員の安否確認等を行う訓練を実施予定。
- OT協会47委員会参加報告
・第4次作業療法5か年戦略(2023～2027:地域共生社会・組織力強化)
『人々の活動・参加を支援し、地域共生社会に寄与する作業療法』
『集え、立ち上がれ、進め、チームOT!』
2つの大きな柱である①地域社会共生 ②組織力強化に取り組む。
- 令和4年千葉県医療推進委員会参加報告(8月27日)
・18団体の代表、知事、が出席し、18団体が集まって医療保険福祉の立場で県民に貢献できることを検討していく。
- 学会委員会の進捗状況について
- 事務局員募集について

研修会情報

詳細については千葉県士会 HP 研修会案内をご確認ください。

令和4年度 千葉県作業療法士会 学術部発達障害委員会 研修会

【テーマ】

「地域における発達障害を持つこどもの意味のある作業への支援～作業療法理論と実践～(仮)」

【日程】

令和5年1月29日(日)

【時間】

10:00～12:00

【開催形式】

オンライン (Zoom ミーティング)

【研修会内容】

本テーマに関連した講義+グループワーク

【講師】

太田 篤志 先生 (プレイジム代表 作業療法士)

【定員】50名

【申込方法】

後日、千葉県作業療法士会 HP 内にてご案内致します。

【申し込み締切り】

HP 掲載後 (11月下旬頃を予定)～令和5年1月15日(日)

令和4年度千葉県 生活期リハビリテーション研修会

【テーマ】

「求められる訪問リハビリテーションとは～自分たちに出来ることを考え・伝える～」

【日程】令和4年12月11日(日)

【時間】9:30～16:30

【開催形式】Zoom によるライブ配信 (オンデマンド配信なし)

【研修会内容】

千葉県医師会

「在宅で遭遇する急変時の対応」

千葉県訪問看護協会

「訪問リハビリテーションに求める事～訪問看護師の立場から」

千葉県介護支援専門員協議会

「訪問リハビリテーションに求める事～介護支援専門員の立場から」

訪問リハビリテーション協会

「“気づく力”を養うには(仮)」

【講師】各会より順次決定予定【定員】60名

【申込方法】

県士会 HP 等により順次お知らせ予定

【申し込み締切り】

令和4年12月上旬予定

令和4年度 千葉県作業療法士会 地域共生社会推進委員会 研修会

【テーマ】

「千葉県地域 OT 連携ミーティング」

【日程】令和4年12月6日(火)

【時間】19:00～21:00 予定

【開催形式】Zoom によるオンライン研修

【研修会内容】

コロナ禍での地域支援の現状や課題の共有、OT の支援の質の向上と地域支援の情報収集を目的とする。

「千葉県各地域の取り組みや活動の困り事など相談をしてみませんか？」

参加者全員が、自分の関わっている業務や活動などを A4 サイズ 1 枚程度にまとめた上で参加。

発表者となった方が発表する。発表を聞く中で、各発表者への質問・感想を書き、質疑応答を行う。聴講だけの参加も可能です。(フォーマットは事前にメールで配布させていただきます)

【定員】30名程度

(発表者は1回あたり5～6名を予定。発表者は先着順、他の方は聴講となります)

【申込方法】

chibachiiki@yahoo.co.jp

※参加希望者は、①氏名、②所属、③会員番号、④当日連絡の取れる電話番号、⑤メールアドレスを記載の上、申し込みください。

件名に【ステップ研修申し込み】と記載下さい。

令和4年度 第3回 東葛南部ブロック主催交流会

【日時】2022年12月12日(月)

【時間】19:30～21:00 (入退室、飲食自由)

【場所】Zoom

【開催内容】

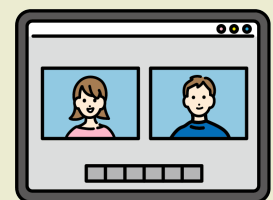
東葛南部に関わりのある作業療法士や作業療法学生の方々と、作業療法やリハビリテーションに関する情報交換、相談、ネットワークづくりなど自由に交流できる企画です。

【講師】なし(司会進行:東葛南部ブロック委員)

【申し込み方法】

QRコードを読み取り、お申し込みください。

【申し込み締め切り】令和4年12月6日



令和4年度 千葉県作業療法士会 災害対策委員会主催研修会

【研修会名】災害リハビリテーション研修会

【研修日程】2023年1月20日（金）

【時間】19:00 - 20:30

【場所】オンライン開催（ZOOM）

【研修会内容】

災害や地域特性について学ぼう

～災害時におけるDMAT隊員・リハビリテーションスタッフの視点から～

【講師】

上原 秀幸（日本医科大学千葉北総病院・作業療法士）

【定員】30名

【参加費】

- ・ 千葉県作業療法士会会員：500円
- ・ 非会員：1000円
- ・ 他職種の方：500円
- ・ 養成校学生の方：無料

※いずれの方々も事前振込となります。

【申込方法】

下記URL、QRより申し込みください。

<https://forms.gle/s9JkB7N4nomFDvUY9>

【申し込み締め切り】2023年1月6日 金曜日



令和4年度千葉県作業療法士会 福祉用具対策委員会主催研修会

【テーマ】

医療機関から自宅への退院支援の連携のPitfall

ー福祉用具を中心に考えてみよう！退院支援の連携についてー

【日程】2022年12月17日（土）10:30～12:00

【開催形式】zoomによるオンライン形式【参加費】500円

【研修会内容】

医療機関からの自宅退院支援について、介護保険を活用する際の連携の課題とその解決方法を介護保険の福祉用具貸与・販売や住宅改修の制度を通じて検討し、受講者で共有する。

【対象者】

- ・ 3年目前後の介護保険制度の理解と通常業務で医療と介護の連携で困っているOT
- ・ その他、経験年数に関係なく、医療介護連携、特に福祉用具や住宅改修に関連した退院支援に興味のあるOT・PT・ST

【講師】

小林毅（福祉用具対策委員会委員長）

福祉用具対策委員会委員

【定員】60名

【申込方法】

下記URL、QRより申し込みください

<https://forms.gle/6hVZr5RAbbwQoKVG8>

【申し込み締め切り】

申し込みフォームに記載



令和4年度 千葉県作業療法士会主催 第3回 現職者共通研修

【研修会日程】2023年2月26日（日）

【時間】9:00～16:00頃※参加人数により変更あり

【場所】オンライン開催（ZOOM）【定員】20名（先着）

【参加費】1講義 500円 事例研究2・3合わせて1000円

【内容】

事例研究2（事例検討：質疑参加）

事例研究3（事例報告：事例発表）

※事例研究2と事例研究3に

それぞれ申し込み頂くと、

同日に両講座の受講が可能です。

また、事例研究2のみ、

もしくは事例研究3のみの申し込みも可能です。

※詳細は県士会ホームページ研修会案内を参照

【申し込み】

下記URL、QRよりお申し込み下さい。

<https://forms.gle/QdJs8y8ozeE4KZD68>

【締め切り】

参加申し込み：2023年1月10日（火）

レジュメ：2023年1月23日（月）

発表スライド：当日（事前リハーサルにて動画等の確認が行えるよう準備をお願い致します）

事前リハーサル：2月中旬予定



令和4年度 千葉県作業療法士会主催 現職者選択研修「発達障害」

【研修会日程】令和4年11月17日（日）

【時間】9:15～16:40【定員】40名（先着）

【場所】オンライン開催（ZOOM）

【参加費】都道府県士会員4,000円、非会員6,000円

【内容】

発達障害領域の基礎知識と作業療法の課題と展望

講師：福山英明 OTR（植草学園大学）

作業療法の実際①（0歳～就学前）

遠藤冴子 OTR（浦安市こども発達センター）

作業療法の実際（就学・学童期・青年期以降：6～18歳）

大塚栄子 OTR（植草学園大学）

自閉症スペクトラム障害児に対する作業療法の実際

（主に18歳未満）

古橋理恵 OTR（松戸市こども発達センター）

※詳細は県士会ホームページ研修会案内を参照

【申し込み】

下記URL、QRよりお申し込み下さい。

[https://forms.gle/](https://forms.gle/QdJs8y8ozeE4KZD68)

[QdJs8y8ozeE4KZD68](https://forms.gle/QdJs8y8ozeE4KZD68)



【申込〆切】令和4年11月13日（日）まで

【振り込み締め切り】令和4年11月18日（金まで）